

## ■ ソニーが“賢い”テレビ録画機能搭載の新シリーズ「スゴ録」DVDレコーダー4機種を発売!

ソニーマーケティングより、新シリーズ「スゴ録」からHDD搭載DVDレコーダー「RDR-HX10」（業界最大クラス\*1の250GB HDD搭載）、「RDR-HX8」（160GB HDD搭載）と、DVDレコーダー「RDR-GX5」、VHS搭載DVDレコーダー「RDR-VD6」の計4機種発売されます。急激に拡大するDVDレコーダー市場へ向けて従来の録画機にはなかった“賢い”テレビ録画機能を実現しています。発売日は、11月21日（RDR-VD6は10月21日）。

このうち、「RDR-HX10」、「RDR-HX8」、「RDR-GX5」の3機種には、Gガイド（電子番組表）が搭載されています。アナログ地上波放送、アナログBS放送のテレビ番組表や、番組詳細情報を自動受信し、番組表を使って簡単に予約録画が可能、「野球延長」にも対応しました\*2。また、多彩な録画再生を実現しており、HDDのみならず、DVDでの「追いかけて再生\*3」「同時録画再生\*3」機能なども搭載しています。

「RDR-HX10」は最長で約325時間、「RDR-HX8」は最長で約204時間の長時間録画が可能。この2機種では、さらにHDDからDVD+RW／-RW／-RディスクにSLPモードで録画した番組なら、最大24倍速\*4「高速ダビング」にも対応しています。また、HDDのHQ録画モードでは、より高画質に録画可能な「HQ+」モードが選択でき、DVDに記録可能な映像最大転送レートの約1.5倍（約15Mbps）でHDDに高画質録画が可能。元の画像と比べても、圧縮による画質劣化をほとんど感じさせません。

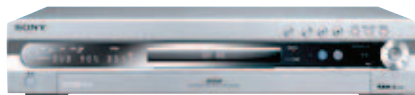
新シリーズ「スゴ録」は、既に発売の「RDR-GX7」（Gガイド搭載）と併せて、商品構成を強化・拡充するとともに広く訴求・展開を図ります。

\*1: 民生用レコーダーとして（2003年9月8日現在ソニー調べ） \*2: 利用条件など詳しくはメーカーホームページ等でご確認ください

\*3: HDDのみならず、DVD-RW（VRモード）に、SP/LP/EP/SLPモードで録画した場合 \*4: 4倍速対応DVD-Rディスクに、SLPモードで録画した場合



RDR-HX10



RDR-HX8



RDR-GX5

■ 商品についてのURL <http://www.sony.co.jp/sugoroku>

## ■ <ココーン>チャンネルサーバー新たに2機種発売!

11月1日、ソニーマーケティングは、<ココーン>チャンネルサーバー2機種、「CSV-EX11」（業界最大\*5の500GB HDD搭載）と、「CSV-EX9」（250GB HDD搭載）を発売しました。

両機種ともにGガイド（電子番組表）を搭載しており、現行のテレビ放送の受信接続を行うだけで、約8日分の番組表や番組詳細情報を自動受信して、録画予約を簡単に行うことが可能です。チャンネル別、時間別、ジャンル別の3種類の番組表があり、ジャンル別ではさらに詳細なサブジャンルにも対応し、テレビ番組をより絞り込んで検索する事が可能です。また、デジタルCSチューナー\*6を接続することにより、スカイパーフェクTV!（以下「スカパー!」）の電子番組表にも対応します。これにより、地上波テレビ放送とスカパー!の2番組同時録画も可能となっています。

キーワードとユーザーの嗜好情報をもとにしてテレビ番組を自動録画する「おまかせ・まる録2」機能も強化され、家族など複数人での利用のニーズに応えるべく最大3ユーザーのお好み設定ができるようになりました。また、「My Castビュー」により録画番組のみならず地上波テレビ番組のライブ番組やスカパー!のライブ番組、静止画など多彩なコンテンツを最大15カテゴリーに統合管理し、テレビのチャンネル切替えと同じ感覚で素早く探し出すことができます。

\*5: 民生用AV機器で業界最大容量（2003年9月2日現在ソニー調べ）

\*6: 対応機種はメーカーホームページ等でご確認ください



CSV-EX11



CSV-EX9

■ 商品についてのURL <http://www.sony.co.jp/cocoon/>

## ■ 株式会社ディスクガレージ インタビュー

プロモーターであるディスクガレージの蓮沼さんにインタビューしました。

### ■ Gガイドの印象を教えてください。

1番最初は、プロモーターとしてというよりも個人的にいいなあと思ったんです。これは家に欲しいな、なんて便利なんだ、とすごく興味を持ちましたし、家で誰でも使えるメディアだなと感じました。プロモーターとしては、コンサートチケットなどは、大きなものは別としても大々的にテレビなどで宣伝をするということはまずないわけで、そういった場合にはこういった媒体チャンネルが普及していくに従って、(今まで情報が到達してなかった)見たい人たちが注目してくれたらいいと思いました。

### ■ Gガイドのどんなところに可能性を感じますか。

普及して、認知される度合いが大きくなればなるほど力を持っていくメディアだということです。テレビや録画機にっついて簡単に家庭に入ってくるという点に非常に将来性を感じました。Gガイドは、ポータルサイト、つまりとっかかりの部分のような存在になりますよね。これを入口にユーザーが他のメディアへ利用を広げるといこともできる。それだけにこの「入口」はとて有効だなあと思います。テレビのCMは、基本的に15秒で消えてしまいます。一方Gガイドは自分の好きなときに検索することが可能です。選択できることで押し付けがない。テレビでありながら双方向性の要素がある。特に、チケットのプロモーションなどはテキストで詳しい情報が提供できる。とにかく普及するための要点をちゃんとこのメディアは押さえていることが「偉いな」と思いました(笑)。それは、プラズマや液晶、最近では薄い紙のような新しいテレビが出てきている時代だということ、それに付加価値として新機能のGガイドがあることが、テレビは家庭に絶対必要なものというパワーや強みがある限り、強力なアドバンテージを持っていると思います。

### ■ Gガイドをどのように利用したいと思いますか。

今一番考えていることは、Gガイドのメディア特性を生かして情報を掲出するだけでなく、いかにチケットを売っていくかということです。今はまだ容量的にかなり制限がありますよね?ディスクガレージとして提供する情報が全て出せることがもちろんいいのですが、そもいかに。ならばGガイドをインデックスのように利用する。次に考えるのは、そこからどのようにさらなる情報に到達させるのか。追加情報で限界がある部分に関しては、例えば携帯機能を利用して情報拡張を可能にさせていくなどです。Gガイドをきっかけに、携帯に誘導して、認証データをもたせて会場でそれをチケットとして利用する。逆に、本当のところチケットはあえて並らんで買うということが醍醐味だったりするかもしれないと考えると、Gガイドを利用して販売時間と場所を告知する。チケットはそこにいかないという仕掛けをするということもあるかもしれません。いろいろな可能性を探ってみることが大切です。また、ナショナルクライアントとのコラボレーション企画などをやってみたい。例えば、コンサートにもいろんなジャンルがありますが、ジャズをもっと浸透させるのに、CMにジャズを絡めてプロモートしてみる。車のCMにジャズというキャッチを盛り込んだときにGガイドは双方向という点からも選んで見てもらえるので、視聴者が興味をもてばそこからチケットまで購入できるなんていうものができるかもしれない。ナショナルクライアントの商品とアーティストとのコラボレーションによって商品イメージそのものも、もっと進化させてしまえばいい。Gガイドでしか見られない企画で、両方の存在がわざわざらしくならない自然なコラボレーションを作り上げていくことを考えますね。

### ■ Gガイドに期待している点をお聞かせください。

普及がもっと拡大することと、機能的な点で容量の制限が緩和されることです。あとは機能的なもの以上にコラボレーションして何かを推奨するきっかけを作ったり、宣伝するもの自体のイメージアップが図れるような情報を与えられるなど、Gガイドのみで実現できる企画をやっていけることだと思います。ユーザーに強要しないで、自由な選択に任せた、もっと新しいプロモーション展開を提案してもらえることを期待します。



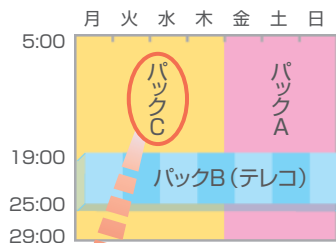
(株)ディスクガレージ  
取締役 蓮沼 健 さん

## Gガイド豆知識

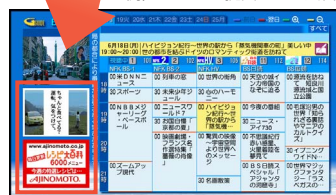
### Gガイド広告の日付時間設定

Gガイド広告には、表示する日付や時間が設定できるようになっています。Gガイド広告の掲出時間は、5:00から29:00(翌日の5:00)を1日の単位として設定します。現在Gガイド広告の掲出には、バックA(金曜日から日曜日の全日掲出)、バックB(月曜日から日曜日の19:00から25:00までの隔日テレコ掲出)、バックC(月曜日から木曜日の全日掲出)、バックジャンル(ジャンル画面で月曜日から日曜日の全日掲出)があります。例えば、バックCで掲出する広告の場合、月曜日の5:00から木曜日の29:00までの設定を広告毎に行います。(月曜日から木曜日の5:00から29:00それぞれを4種類の別々の広告で設定することもできます。)また、Gガイド広告は30秒で自動的に別の広告に切替わって表示される設定にしています\*。

### ■ 掲出パターン



例) バックCで提出される広告



Panasonic  
TH-PX20, LX20, D50シリーズ画面

\*広告にカーソルを合わせて広告詳細を見ている間は、広告の切替えは行われません。  
\*ユーザー操作によって、蓄積されている広告を選んで表示することもできます。

\*Gガイド画面はイメージです。実際の掲出期間・画面表示と異なる場合がございます。

## ■ GemstarがInsight Communicationsと TV Guide Interactiveの配信およびライセンス契約の締結を発表

2003年10月22日、Gemstarが米国で9番目の大手ケーブル会社であるInsight Communications(インサイト・コミュニケーションズ)とTV Guide Interactiveの配信およびライセンス契約の締結を発表しました。Insightの現在の顧客数は、イリノイ、ケンタッキー、インディアナ、オハイオの4州でおよそ140万人。Gemstarは、最先端双方向番組表を提供し、Insightの双方向デジタルサービスプラットフォームを支援することになります。Insightは、まもなく始まる小売商戦時期に合せてDVRユーザー向けのTV Guide Interactiveの開発を始める予定です。